

テントで！バンガローで！
楽しみ方いろいろ
黒木キャンプ場



空が広がる第2キャンプ場は
夜の星空もおすすめ



親子でまき割りに挑戦！
道具の貸し出しもあります



黒木キャンプ場
管理責任者
武川靖弘さん

第1～第3それぞれの特徴に合わせて、キャンプ初心者から上級者まで楽しむことができます。車の乗り入れや電源を利用できるサイトが人気です。ハンモックやドラム缶風呂など、お客さんから要望があったいろいろなものを準備しているので、気軽にお尋ねください。手持ち花火もできますよ。

OPEN 第1・第2キャンプ場=4月～10月、第3キャンプ場=通年
 ▲ 加茂町黒木646-9
 🏠 バンガロー26、テントサイト75、デイキャンプ、各種キャンプ用品の貸し出し、木工体験教室など
 ※インターネットで予約可
 阿波森林公園
 ☎090-1254-3842
 📍 阿波森林公園
 ☎090-1254-3842
 📍 阿波森林公園
 ☎090-1254-3842

人気のグランピング施設がオープン！
阿波森林公園

子どもから大人まで
人気の渓流釣り



大きなニジマスが釣れたよ！



OPEN 通年
 ▲ 阿波3108-4
 🏠 1泊2食付きグランピング施設 (バンガロー5、テントサイト10)
 ※インターネットで予約可
 📍 The Lantownあば村
 阿波森林公園
 ☎090-1254-3842
 📍 阿波森林公園
 ☎090-1254-3842
 📍 阿波森林公園
 ☎090-1254-3842

グランピング施設では、キャンプ道具や食事の準備、テントを張る作業などが要りません。阿波地域の豊かな自然の中でゆったりとした時間を過ごしてください。今後は、さまざまな体験メニューを増やしていく予定です。



The Lantownあば村
阿波森林公園
スタッフ 河崎真穂さん

イベント情報
 7月25日(日)午前10時～午後2時
 第3キャンプ場で納涼お滝まつり開催
 そうめん、テント村、小学生以下対象のくじ引き (買い物した先着70人) など

ひとりで、家族で楽しもう 津山で キャンプ！

※施設の利用には、予約が必要です
 ※各施設の利用料金など、詳しくはホームページをご覧ください
 ※写真は、感染症対策に配慮して撮影しています

アウトドア用品の専門店、MADE IN TSUYAMAプロジェクトの商品開発にも取り組む株式会社ニッチで聞きました。

災害時に役立つアウトドア
 vol.1 衣食住の「衣」編
 協力 株式会社ニッチ (一方) ☎35-3921

自然に囲まれたキャンプ場の天気や気温は変わりやすいので、夏でも軽くて小さくなるレインウェア (かっぱ) や防寒着を準備しましょう。

災害時に避難するときなどは、動きやすいよう両手を空けておくことが基本です。撥水性や保温性があるアウトドア向けのレインウェアが役立ちます。



小さく収納できます



株式会社ニッチ
アウトドアサポートグループ
リーダー 河本きみえさん

反射熱で体温の低下を抑える非常用のアルミシートは、寝袋の中に入れる、シートの上に重ねて敷くなど、キャンプでも1枚あると便利です。

災害時は防寒のほか、避難所などでの目隠しや光が反射するため避難サインなどにも使うことができます。



小さいので常備薬などと一緒に携帯

いろいろな人が過ごすキャンプ場では、避難所と同じで、周りの人に迷惑を掛けないなどマナーに気を付けましょう。また、ゴミは持ち帰るなど、決まりを守って楽しみましょう。

ダムのおもてなしで自然を満喫
奥津川ラビンの里

子どもたちに人気の
アマゴつかみ取り体験



捕まえたっ！



バーベキューガーデン
前の浅瀬で水遊び



家族みんなでテント設営

OPEN 4月～11月 (火曜日定休)
 ▲ 奥津川867
 🏠 宿泊施設、テントサイト12、バーベキューガーデン7、デイキャンプ、アマゴつかみ取り体験など
 ※電話で予約してください
 📍 奥津川ラビンの里管理組合
 ☎42-4551

園内を流れる浅瀬やせせらぎ水路での水遊びは、子どもたちに大人気です。津川ダムの迫力を感じながら、春の桜と新緑、夏の青空と清流、秋の紅葉など、季節の移ろいを楽しんでください。



奥津川ラビンの里
管理組合 組合長
森永宏彰さん